



えいち 叡智と愛 3.0

白杵市立北中学校
校長通信 NO.12
令和8年6月12日
文責:戸高浩二

北中生へ 野望をもって6月を乗り切ろう！

4月のやる気・緊張感がだんだん無くなっていく6月。
体育大会、市総体が終わって、目標を見失う6月。
雨が多く、何だか気持ちが晴れない6月。



そんな6月を乗り切るために、ここで、自分の目標をもう一度確認してみよう。
そして、具体的な計画を立てて、やるべきことを1日1日、全力でやろう。

まずは、目標。目標は大きな望み【野望】をもつ。その【野望】をかなえるために、数か月後に達成できる目標を立てる。その目標を達成するために、今、出来ることを全力でやる。

例えば将来パティシエになって、「スイーツコンテスト Cake-1(ケーキ・ワン)グランプリで優勝する」という【野望】をもつ。そして、その【野望】をかなえるために、今年のクリスマスに家族や友だちに「激うまケーキ」を作る目標を立てる。

その「激うまケーキ」作成に向けて、まず6月に1回、スイーツを作ってみる。そのスイーツを作るためのレシピは、図書館の本を借りて勉強する。

ここで大切なポイントは本で勉強すること。インターネットやAIでも良さそうだが、本とインターネットの決定的な違いは、それを作るまでの手間だ。インターネットは誰でも簡単に発信できる。AIが出す答えはそのインターネットの情報を集めて作られている。

一方、本はいろんな勉強や取材、経験をした人が書く。書かれた文章は、本の会社の社員たちが、間違いがないかなどをチェックして作られる。だから、本は、たくさんの専門家が、長い時間をかけて作っている。

インターネット・AIと本。どちらが信用できるか、中学生の君たちなら分かるだろう。

そして、もう一つのポイントは【野望】や目標を人に話すこと。言葉にして人に話しをすると、なぜか達成する。校長は1月、3学期の始業式でみんなに、今年の目標はフルマラソン完走と言った。それは、3月1日に達成してしまった。

校長の今の【野望】は、60歳までに、「別府大分毎日マラソン大会に出場して完走する」ことだ。この【野望】を達成するには、フルマラソンを3時間30分以内で走らなければならない。この【野望】をかなえるために、まず、今年11月の大会に出場する。今は、練習計画を立てて、トレーニングをしている。3年生と一緒にやったシャトルランは、そのトレーニングの一つだ。

毎日、【野望】をかなえるための時間を少しでも使えば、メリハリのある生活になり、充実感が得られる。そして、その経験は、将来の人生を明るくする。

幸せな生き方とは、このような【野望】をもち、今、達成できる目標を立てて、行動することだと思う。

さあ、今日から幸せな日々を過ごしていこう！

